2021年度_夏季ジュニアオリンピックカップの申込規定について

標記競技会について、2020年12月開催飛込委員会にて2019年度競技会成績および各地域の選手数よりブロックの枠数を設けることが承認されました。申込規定について以下の内容のとおり改定します。

◇改定後申込規定

(1) 資格

I 個人種目

以下の①から③の全てを満たす者で、各地域から別表記載の参加枠数分選手をエントリーさせることができる。

- ① 競技者は(公財)日本水泳連盟競技者登録(2021年度)完了者であること。
- ② 競技者が所属する団体も同様に団体登録が完了していること。
- ③ 2021年度地域予選会において以下の標準点を突破(同点可)した者を原則とするが、地域予選会に出場出来なかった者でも、東京オリンピック日本代表者、2019年度全国中学校体育大会出場者、2019年度全国高等学校総合体育大会、2020年度日本選手権出場者は、各地域の参加枠の範囲内でエントリーできる。なお、エントリーする選手については、各地域参加枠数の範囲内で各地域が判断することとする。
 - ・男女9～11歳 1m飛板飛込 150点
 - ・男女12～13歳 1m飛板飛込 195点
 - ・男女12～13歳 高飛込 195点
 - ・女子14～15歳 3m飛板飛込 250点
 - ・女子14～15歳 高飛込 225点
 - ・男子14～15歳 3m飛板飛込 275点
 - ・男子14～15歳 高飛込 255点
 - ・女子16～18歳 3m飛板飛込 190点
 - ・女子16～18歳 高飛込 190点
 - ・男子16～18歳 3m飛板飛込 260点
 - ・男子16～18歳 高飛込 260点

(別表)

		9-11歳		12-13歳		14-15歳		16-18歳	
		飛板	高飛	飛板	高飛	飛板	高飛	飛板	高飛
男子	北海道	3	3	3	3	3	3	3	3
	東北	3	3	3	3	3	3	4	4
	関東	3	3	3	3	3	3	4	4
	北信越	5	5	5	5	7	6	4	5
	東海	6	5	5	5	3	3	7	5
	近畿	3	3	3	3	4	4	3	3
	中国	3	3	3	3	4	4	3	3
	四国	3	4	4	4	4	4	4	4
	九州	4	6	6	6	4	5	3	3
女子	北海道	3	3	3	3	3	3	3	3
	東北	6	3	3	3	3	4	3	3
	関東	4	5	5	5	4	5	5	6
	北信越	3	4	4	4	3	4	4	4
	東海	3	3	3	3	5	3	3	4
	近畿	5	8	8	8	5	5	4	3
	中国	5	3	3	3	4	3	3	4
	四国	3	3	3	3	5	5	5	3
	九州	3	3	3	3	3	3	5	5

この別表は2019年度本大会成績および各地域選手数より、2020年12月飛込委員会にて承認されたもの。

II シンクロ種目

- ・ 両人とも個人種目において本戦への出場条件を満たしている事。なお、異なる所属団体による組合せも可とする。

◇改定前申込規定

(1) 資格

- ① 競技者は(公財)日本水泳連盟競技者登録(2021年度)完了者であること。
- ② 競技者が所属する団体も同様に団体登録が完了していること。
- ③ 2021年度地域予選会における1位ならびに3位までの内で標準点を突破(同点可)した者。前項に加え、2019年度本大会において8位までに入賞した競技者を輩出した地域に、その員数分の参加資格を当該競技種目に限り与える(必須条件:標準点突破(同点可))。

標準点数(男子、女子共通)

・男女9~11歳 1m飛板飛込 150点	・男子14~15歳 高飛込 255点
・男女12~13歳 1m飛板飛込 195点	・女子16~18歳 3m飛板飛込 190点
・男女12~13歳 高飛込 195点	・女子16~18歳 高飛込 190点
・女子14~15歳 3m飛板飛込 250点	・男子16~18歳 3m飛板飛込 260点
・女子14~15歳 高飛込 225点	・男子16~18歳 高飛込 260点
・男子14~15歳 3m飛板飛込 275点	

- ④ 国際大会日本代表者
- ⑤ 2019年度全国中学校体育大会出場者
- ⑥ 2020年度日本選手権出場者
- ⑦ シンクロナイズド競技の参加選手は、両人とも個人種目において本戦への出場条件を満たしている事。
- ⑧ シンクロナイズド競技は、異なる所属団体による組合せも可とする。

以上